



株式会社P・C・Gテクニカとの じゅうろく脱炭素成果連動ローン契約の締結について ～第1号案件～

2026年9月10日

株式会社 十六銀行

十六フィナンシャルグループの株式会社十六銀行（頭取 種村 京平、以下「当行」といいます。）は、株式会社P・C・Gテクニカ（代表取締役社長 藤井 要）とじゅうろく脱炭素成果連動ローン（以下「本商品」といいます。）契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

本商品は、当行が事業者さまの脱炭素経営に向けたアクションプラン策定を支援するとともに、設定した温室効果ガス排出量削減の達成状況により融資金利引下げなどのインセンティブを付与する伴走支援型のサステナブルファイナンスであり、株式会社P・C・Gテクニカとの契約が当行第1号案件となります。

当行は、本商品を通じて事業者さまと共通価値の創造をはかり、ともに持続的な成長を目指してまいります。

記

1. 案件概要

融資金額	100百万円
資金使途	運転資金
期 間	4年4か月

2. 企業概要

所 在 地	愛知県名古屋市天白区原1丁目1204番地P・C・Gビル
事業内容	給排水・衛生工事業
設 立	1964年3月
資 本 金	98百万円

3. 本商品の概要

(1) 特長

2026年8月6日より取扱いを開始した本商品は、事業者さま（融資の借り手）にて設定する野心的なサステナビリティ目標の達成状況に応じて金利等の融資条件を連動させる「サステナビリティ・リンク・ローン」の仕組みを活用しており、当行の提供

する脱炭素経営コンサルティングサービス「カーボンニュートラルナビゲーター Supported by WasteBox(以下『CNN』といいます。)」を利用された事業者さまを対象としています。

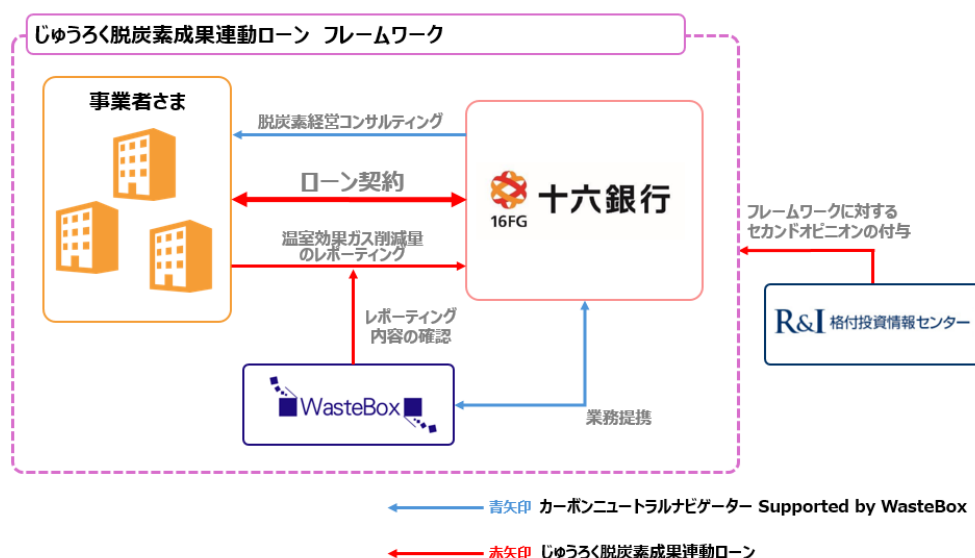
本商品におけるサステナビリティ目標は温室効果ガス排出量の削減に特化しており、融資契約に先立ち、具体的な削減計画の策定や同目標の設定を当行より支援することで、事業者さまの実践的な脱炭素経営の実現を後押しします。

当行の提携先である株式会社ウェイストボックス（代表取締役 鈴木 修一郎）は、温室効果ガス排出量算定や環境情報開示において豊富な支援実績を有しており、当行は、これまで培ってきた伴走支援体制と同社の高度な知見を融合させ、脱炭素経営に向けた実効性の高い支援体制を構築しています。

本商品は、こうした信頼性の高いフレームワークを構築したことで、あらかじめ株式会社格付投資情報センター（代表取締役社長 吉田 透）より、サステナビリティ・リンク・ローン原則等（※）に適合している旨のセカンドオピニオンを取得しており、事業者さまにとっては、資金調達の傍ら、脱炭素社会の実現に向けた自社の積極的な取組みを広く社会へ発信することが可能となります。

※ 環境配慮を装うグリーンウォッシュ（SDG s ウォッシュ）を防ぎ、目標設定やレポーティングにおける透明性・客観性を確保するためのルールです。本商品は、国際的な金融業界団体が策定した「サステナビリティ・リンク・ローン原則」および環境省が策定した「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」に準拠しています。

(2) スキーム



(3)お取扱い条件

ご 利 用 いただける方	CNNを利用し、脱炭素経営の実現に取り組む法人のお客さま (当行所定の審査がございます。)
形 態	証書貸付
資 金 使 途	運転・設備資金
融 資 金 額	30百万円以上
利 率	当行所定の変動金利

※ 詳細については、最寄りの営業部店までお問い合わせください。

以 上

【ご照会先：十六フィナンシャルグループ（広報） TEL 058-266-2511】